

第183回 群嶺テクノセミナー

宇宙の始まり

インフレーション宇宙のパラダイム

講師 一般教科（自然科学）准教授 渡邊 悠貴

■日時

2025年1月10日（金）

16：30～17：30（開場16：00）

■会場

群馬工業高等専門学校

S-103教室（群嶺会館東側）

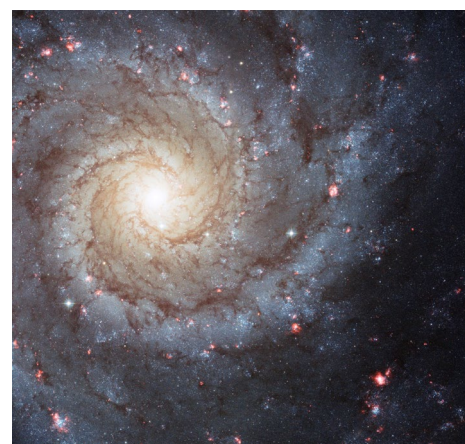
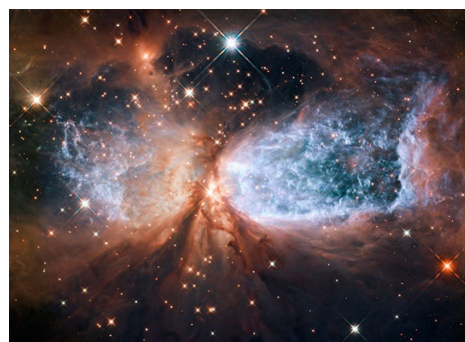
宇宙には始まりがあるのか？

誰しも一度は考えたことのある問いだと思います。

ビッグバン宇宙論のもとでは、宇宙が超高温高密度の火の玉状態から始まり、宇宙の膨張にしたがって温度が下がり、ガスが塊をなし、銀河や恒星、惑星が生まれて現在に至ったとされます。この理論は天文学的な観測と整合性がよく一致しており、標準宇宙モデルとして受け入れられています。

では、火の玉状態の前はどうだったのか？結局、宇宙の始まりはどうだったのか？更なる問いに繋がり、ビッグバン理論では解決できません。

諸問題を解決するために、宇宙の始まりでは「真空のエネルギー」なるものが卓越した状態であったとするインフレーション理論が提唱されました。この理論では、宇宙は加速的な急膨張を起こし、その急膨張が終わるとき一挙に加熱されて火の玉状態に至ったとされます。本講演では、現代宇宙論の標準的なパラダイムへと発展したインフレーション理論について解説します。



画像：NASA提供

■お申込み 右のQRコード、もしくは下記URLからお申込みください。

申込締切：1月9日（木）17：00

<https://forms.office.com/r/QUUue6ZsmX>



主催：群嶺テクノ懇話会 群馬工業高等専門学校 地域連携テクノセンター
お問合せ：群嶺テクノ懇話会事務局 ☎027-254-9030 ✉gunreitec@gunma-ct.ac.jp